



本端末をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前やご利用中に、本書をお読みいただき、正しくお使いください。

■マニュアルについて

本端末のマニュアル構成は以下の通りです。

- **クイックスタートガイド (取扱説明書) [本書]**

本端末の接続、電源オンまでを説明しています。

巻末は保証書となります。

- **製品ガイド**

本端末のハードウェア、ソフトウェア全般にわたっての使いかたの説明や技術情報を記載しています。

本書は、改善のため変更することがあります。

本書の最新版は、インターネットで公開しています。

< パソコンから >

- クイックスタートガイド (取扱説明書) / 製品ガイド

<https://www.fcnet.com/support/manual/>

- **本書の内容は 2024 年 8 月現在のものです。**

- **本文中の画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、実際に表示される画面やイラスト、およびファイル名などが異なることがあります。また、イラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略したり形状を簡略化したりしていることがあります。**

■本体付属品

お使いになる前に、必ず添付品を確認してください。万が一、欠品などがございましたら、ご購入元にご連絡をお願いします。

- arrows We2 M07 本体

- クイックスタートガイド (取扱説明書) [本書]

- └ 保証書 (巻末)

■ 安全上のご注意（必ずお守りください）

安全にお使いいただくために

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

警告表示について

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※ ¹ を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※ ¹ を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※ ² を負う可能性が想定される場合および物的損害※ ³ の発生が想定される」内容です。

- ※ 1. 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- ※ 2. 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
- ※ 3. 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の図記号を使っています。

図記号の説明

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。	 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。	 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。	 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

 危険



禁止

高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

電子レンジ、IH 調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高压容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

充電端子や外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れたり濡らさないでください。また、濡れた状態や風呂場、加湿器のそばなどの水に触れる場所では、充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能について→ P.13「防水／防塵性能に関する注意事項」



禁止

本端末に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつかけたり、物に挟んだりしないでください。
内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意ください例

- ・ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- ・上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ・ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- ・電車やバスなどの座席シートに挟み込む



禁止

本端末の内蔵電池を取り外そうとしないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

本端末の外装ケース（背面）は取り外せません。取り外そうとしないでください。また内蔵電池の膨れ等により、本端末が膨れている場合も、外装ケース（背面）を取り外そうとしたり、無理に押し込まないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。



分解禁止

分解、改造をしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

オプション品は、指定のものを使用してください。指定以外のものや、製造・販売元・仕様が不明確なものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 警告



禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりや砂などが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水濡れ禁止

本端末のお手入れの際は、消毒液や水分が隙間、充電端子、外部接続端子、マイク、スピーカ部に入らないようにしてください。

本端末の破損により、けが、感電などの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



指示

ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。

ガソリンスタンド構内では充電をしないでください。

また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。

可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。

- ・電源プラグをコンセントから抜く。

- ・本端末の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 注意



禁止

破損したまま使用しないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。パイプレータ設定中は特にご注意ください。

落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。

防水・防塵性能について→ P.13「防水／防塵性能に関する注意事項」



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。



禁止

乳幼児の手に届く場所、およびペットが触れる場所に置かないでください。

スロットキャップのトレイなどの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。



指示

本端末を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。

アプリ、通話、データ通信や動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本端末やアダプタの温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

■本体について

⚠ 危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

本端末内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

本端末内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠ 警告



禁止

フラッシュ／ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。

視力障がいなどの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。

けいれんや意識喪失などの原因となります。



禁止

本端末内のスロットキャップの挿入口に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片（カッターの刃やステープラーの針など）、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

また、nanoSIM カードや microSD カードの挿入場所や向きを間違えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。

レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

緊急時ブザーを鳴らす場合は、耳元で鳴らさないでください。

難聴など耳への障がいの原因となります。



指示

航空機へのご搭乗にあたり、本端末の電源を切るか、機内モードに設定してください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本端末の電源を切ってください。

電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本端末を耳から離してください。

また、イヤホンマイクなどを本端末に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。

ハンズフリーに設定して通話すると、本端末から大きな音が出ます。

待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。

大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障がいの原因となります。

また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

突然の着信バイブレータ（振動）や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認のうえご使用ください。
電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本端末の電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。
植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示

ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本端末の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



指示

ペットなどが本端末に噛みつかないようにご注意ください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 注意



禁止

アプリにより本端末を傾けることにより画面を切り替えるなどの機能のご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本端末をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本端末は、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認のうえご使用ください。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



指示

本端末の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質について→P.11「材質一覧」



指示

本端末のアウトカメラ部、受話口部、スピーカー部、バイブレータ部（背面下部）に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やステープラーの針など）が付着していないことを確認してください。

付着物により、けがなどの原因となります。



指示

ディスプレイを見る際は、十分に明かる場所で、ある程度の距離をとってください。

暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

■充電用機器について

警告



禁止

アダプタのコードが傷んだら使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、アダプタには触れないでください。

感電などの原因となります。



禁止

コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部に触れさせないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

アダプタのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

コンセントに AC アダプタを抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

AC アダプタに変圧器（海外旅行用のトラベルコンバーターなど）を使用しないでください。

発火、発熱、感電などの原因となります。



禁止

本端末にアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でアダプタのコードや充電端子、電源プラグに触れないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

指定の電源、電圧で使用してください。

また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な AC アダプタで充電してください。

誤った電源、電圧で使用するすると火災、やけど、感電などの原因となります。

AC アダプタ：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

海外で使用可能な AC アダプタ：AC100V ～ 240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）



指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

アダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

電源プラグをコンセントから抜く場合は、アダプタのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。

アダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本端末にアダプタを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠ 注意



禁止

コンセントにつないだ状態でアダプタに継続して触れないでください。

やけどなどの原因となります。

■ nanoSIM カードについて

⚠ 注意



指示

nanoSIM カードを取り扱う際は指などの身体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。

切断面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

■ 医用電気機器について

⚠ 警告



指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合、もしくは装着している方が周囲にいる可能性がある場合は、装着部から本端末を 15cm 以上離れるように携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。身動きが自由にとれないなど、周囲の方と 15cm 未満に近づくおそれがある場合には、事前に本端末を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源オフなど）。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本端末の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

■材質一覧

使用箇所		材質／表面処理
本体		
ディスプレイパネル		強化ガラス／AFコーティング
外装ケース	側面	PA-GF樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
	背面	PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
フラッシュ／ライトパネル		PMMA／なし
アウトカメラパネル		強化ガラス／AFコーティング
カメラフレーム		PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
電源キー／指紋センサー		EMC／アクリル系UV硬化塗装処理
音量キー		PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
スロットキャップ	キャップ本体	PC-GF樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
	キャップ本体パッキン部	シリコンゴム／なし
	トレイ	PC樹脂+SUS／なし
USB Type-C 接続端子		PA樹脂／なし
イヤホンマイク端子		PA樹脂／なし

■使用上のご注意

本端末をお使いになるうえでは、「安全上のご注意」(→P.2) もあわせてご覧ください。

本体取り扱い上の注意

- 本端末の防水性能 (IPX5、IPX8 相当)、防塵性能 (IP6X) を発揮するために、スロットキャップをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本端末内部に水を浸入させたりしないでください。雨の中や水滴がついたままでのスロットキャップの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証の対象外となります。
- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、かばんなどの中で重いものの下になつたりしないようにしてください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本端末のディスプレイは強化ガラスを使用しておりますが、無理な力や強い衝撃を与えたりすると割れるおそれがあります。万が一、ディスプレイが欠けたり割れたりしたときは、使用を中止し破損部に触れないでください。
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。

- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください（周囲温度 5℃～35℃、湿度 45%～85%の範囲内でご使用ください）。
 - 本端末本体
 - nanoSIM カード（本端末本体装着状態）
 - 充電用機器
- 充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となることがあります。また、このとき強い力を加えて充電端子を変形させないでください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
 - 急激な温度の変化により結露し、本端末内部が腐食し故障の原因となります。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン、シンナーなどを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
- 電化製品（テレビ、スピーカーなど）をお使いになっている近くで使用する、影響を与える場合がありますので、離れてご使用ください。
- アプリ使用中および充電中など、ご使用状況によっては本端末が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 本端末本体に充電用機器を接続する際は、充電用機器のコネクタの形状を確認し正しい向きで行ってください。誤って接続すると、破損・故障の原因となります。うまく接続できない場合は、無理に接続せず、接続し直してください。→P.27
- USB OTG 機能は、接続される USB 機器への給電を行うため、常に USB Type-C 接続端子内部に電圧がかかります。
- USB Type-C 接続端子は清潔に保ち、内部に直接触れないでください。
- お子様のご使用になる場合は、危険な状態にならないように管理者・指導者の方が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。けがの原因となります。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障、内部データの消失の原因となります。
- USB Type-C 接続端子やイヤホンマイク端子に外部機器などをお使いになるときは、端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損、故障の原因となります。
- キャッシュカード、クレジットカード、交通系 IC カードなどの磁気を帯びたものを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。
- microSD カードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり本端末の電源を切ったりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- 外部接続端子やイヤホンマイク端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電、傷害、故障の原因となる場合があります。
- 落下などによって破損し、本端末の内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをしたりすることがあります。
- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作（音楽再生など）はしないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。また、自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。自転車運転中の使用も法律で罰せられる場合があります。
- 本端末は防水性能を有する機種ですが、万が一、水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）がスロットキャップから本端末に入った場合には、ご使用をおやめください。そのまま使用すると、発熱、発火、故障の原因となります。

- コンセントや配線機器の定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
- ステレオイヤホン（市販品）などを本端末に装着し音量を調節する場合は、少しずつ上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。
- 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。発熱、発火、破裂、漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。
- カメラ、Wi-Fi などのアプリを使用中に、本端末が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。やけど、故障、発火、火災の原因となります。
- 画面を長時間見続けしないでください。「近視」「ドライアイ」などの目の健康障害の原因となることがあります。

■ 防水／防塵性能に関する注意事項

「防水／防塵性能に関する注意事項」の内容をお読みのうえ、正しくご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

防水／防塵性能について

- 本端末はスロットキャップをしっかりと取り付けた状態で IPX5 相当※1、IPX8 相当※2 の防水性能および IP6X 相当※3 の防塵性能を有しています（当社試験方法による）。
 - ※1 IPX5 相当：内径 6.3mm のノズルを用いて、約 3m の距離から約 12.5 リットル／分の水を 3 分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことを意味します。
 - ※2 IPX8 相当：常温で水道水、かつ静水の水深 1.5m の水槽に本端末を静かに沈め、約 30 分間水底に放置しても、本端末内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことを意味します（水中においてカメラ機能は使用できません）。
 - ※3 IP6X 相当：IP6X とは、保護度合いを指し、直径 75 μ m 以下の塵埃（じんあい）が入った装置に本端末を 8 時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。
- 常温の水道水で手洗いすることができます。
 - スロットキャップが開かないように押さえたまま、強くこすらずに洗ってください。
 - 規定（→ P.13）以上の強い水流を直接当てないでください。
 - ブラシやスポンジ、指定以外の石鹸などは使用しないでください。
 - 泥や土が付着した場合は洗面器などに溜めた水道水の中で数回ゆすって汚れを落とし、流水で洗い流してください。
 - 洗った後は所定の方法（→ P.18）で水抜きしてください。
- 本端末は、国内メーカー製の家庭用泡タイプのハンドソープあるいは国内メーカー製の家庭用液体タイプの食器用洗剤を使って洗うことができます。（当社試験方法による）上記以外（固形石鹸や粉末石鹸など）は使用しないでください。

※本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、すべての泡タイプのハンドソープあるいは液体タイプの食器用洗剤で洗えることを保証するものではありません。洗いかたについては「洗いかたについて」をご参照ください。→ P.15

- 本端末についた泡は、やや弱めの水流（6 リットル／分以下、常温の水道水）で、しっかりすすいでください。洗った後は乾いた清潔な布で水抜きしてください。
- 本端末を洗う際はスロットキャップを確実に取り付けてください。
- 実際のご使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。
- お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

ご使用にあたっての重要事項

- 砂浜などの上に直接置かないでください。イヤホンマイク端子、USB Type-C 接続端子、送話口／マイク、受話口、スピーカー、セカンドマイク、スロットキャップなどに砂などが入り音が小さくなったり、本端末本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。
- スロットキャップが浮いている箇所がないことを確認しながら確実に閉じてください。
※スロットキャップの閉じ方は「防水／防塵性能を維持するために」をご参照ください。→ P.17
- 完全に閉まっていることで防水／防塵性能が発揮されます。手や本体が濡れている状態でのスロットキャップの開閉は絶対にしないでください。
- イヤホンマイク端子や USB Type-C 接続端子が濡れていたり、砂やほこりが付着した状態で使用しないでください。
- イヤホンマイク端子、送話口／マイク、受話口、スピーカー、セカンドマイクに水滴を残さないでください。通話不良となるおそれがあります。
- USB Type-C 接続端子に水滴を残さないでください。
- 水中で本端末を使用（キー操作を含む）しないでください。
- 湿気の多い場所には長時間放置しないでください。
- 本端末を洗うときは、国内メーカー製の家庭用泡タイプのハンドソープあるいは国内メーカー製の家庭用液体タイプの食器用洗剤を使用してください。上記以外（固形石鹸や粉末石鹸など）は使用しないでください。
- 業務用・無添加・アルカリ性の泡ハンドソープあるいは業務用・無添加・アルカリ性の食器用洗剤は使用しないでください。本体が変色するおそれがあります。
- 指定以外の石鹸、入浴剤、シャンプー、リンス、洗顔剤、メイク落とし、歯磨き粉などで洗わないでください。付着した場合はすぐに水で洗い流してください。
- 本端末本体の防水性能は、常温（5℃～35℃）の真水・水道水にのみ対応しています。以下の例のような液体をかけたり、浸けたりしないでください。また、砂や泥なども付着させないでください。

例：石鹸・洗剤などの入った水／海水／プールの水／温泉／熱湯／薬品／汗

快適にお使いいただくために

- USB 接続機器は防水／防塵性能を有していません。本端末の USB Type-C 接続端子に機器を接続している状態では、濡らさないようにしてください。
- 水濡れ後は本体の隙間に水が溜まっている場合があります。よく振って水を抜いてください。

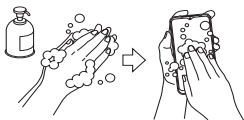
- 特にイヤホンマイク端子、USB Type-C 接続端子、キー部分の水を抜いてください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、衣服やかばんなどを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- 送話口／マイク、受話口、スピーカー、セカンドマイクに水が溜まり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
- 雨の中、傘をささずに濡れた手で持って通話できます。
※やや強い雨（1時間の雨量が20mm未満）まで
- ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。
- 雨がかかっている最中、本端末に水滴がついているとき、または手が濡れている状態でのスロットキャップの開閉は絶対にしないでください。
- 濡れた手で持って操作できますが、水には浸けないでください。
- 水中で使用しないでください。故障の原因になります。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒い場所から暖かい場所に本端末を持ち込むときは、本端末が常温になってから持ち込んでください。
- 落下させたりしないでください。
- 高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
- 周囲温度 5℃～35℃、湿度 45%～85%の範囲内でご使用ください。
- 強い流水（6リットル／分を超える）をかけないでください。
- 炎天下や高温になる場所で使用・放置しないでください。
- やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で洗えますが、高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗うときはスロットキャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。



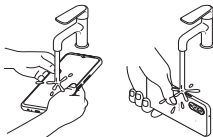
洗い方について

- 市販のアクセサリ商品（端末カバー、ケースなど）は取り外してください。なお、市販のアクセサリ商品の取り扱いについては、各商品の注意事項をご確認ください。
- 国内メーカー製の家庭用泡タイプのハンドソープあるいは国内メーカー製の家庭用液体タイプの食器用洗剤を使用してください。
- 塩素や塩素系添加物の含有量が 0.05w/v% 以下の液剤をご使用ください。
- 食器用洗剤を使用する場合は、各製品の使用上の注意をよくお読みのうえ、使用量の目安を守って洗ってください。
- 本端末に、食器用洗剤の原液を直接付けしないでください。原液が付いた場合はすぐに水で洗い流してください。
- 本端末を洗う際は、腕時計、指輪、付け爪などの装飾品は外してください。本体に傷が付くおそれがあります。
- 本端末を洗う際は、電源を切ってから行ってください。
- スロットキャップはしっかりと閉じてください。

- ① 泡ハンドソープまたは食器用洗剤を手にとり、泡立ててください。本端末を手のひらに乗せ、前面と背面を泡でこするように洗ってください。
- ・スロットキャップが開かないように押さえたまま洗ってください。



- ② 前面、背面、各ボタンなど、本端末についた泡が完全になくなるまですすいでください。
- ・やや弱めの水流（6L／分以下、常温の水道水）で蛇口やシャワーより約 10cm 離れた位置で洗ってください。
 - ・スロットキャップの開閉はしないでください。
 - ・スロットキャップに直接水をかけないでください。



- ③ 受話口、セカンドマイク、イヤホンマイク端子、送話口／マイク、USB Type-C 接続端子、スピーカーをすすいでください。
- ・セカンドマイク、受話口、送話口／マイク、スピーカーに泡ハンドソープや食器用洗剤の成分が残っていると目詰まりが発生し、着信音や通話時の音質が低下するおそれがあります。また、USB Type-C 接続端子は充電不良など故障の原因となります。しっかり洗い流してください。



受話口



セカンドマイク



イヤホンマイク端子
送話口／マイク
USB Type-C 接続端子
スピーカー

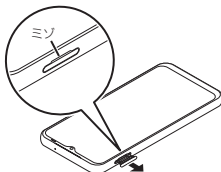
④ 水抜きをしてください。

- 十分に乾燥させて、水滴が残っていないことを確認してください。

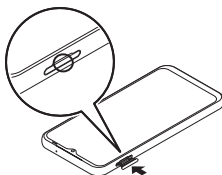
防水／防塵性能を維持するために

水や粉塵の侵入を防ぐために、必ず次の点を守ってください。

- nanoSIM カードや microSD カードの取り付け／取り外し時には、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開け、スロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に引き出します。
※スロットキャップを開けた後、スロットキャップを下に強く押さないでください。スロットキャップの破損の原因となります。



- 使用後はスロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に差し込み、○部分をしっかり押します。本端末とスロットキャップの間にすき間がないことを確認してください。



● ゴムパッキンについて

スロットキャップのゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するための重要な部品です。次のことにご注意ください。

- はがしたり、傷つけたりしないでください。
- スロットキャップを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないよう注意してください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水／防塵性能が維持できなくなる場合があります。
- 常温（5℃～35℃）の真水・水道水以外の液体（温水や海水、洗剤、薬品、汗など）が付着すると、防水／防塵性能を維持できなくなる場合があります。

- ・スロットキャップの開閉などをするときは手袋などをしたまま操作しないでください。また、ゴミなどが付着しないようにしてください。ゴムパッキンの接触面は微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）がわずかでも挟まると水や粉塵が入る原因となります。微細なゴミが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取って必ず取り除いてください。
- ・スロットキャップの隙間に、先の尖ったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つくおそれがあり、水や粉塵が入る原因となります。
- ・防水／防塵性能を維持するため、ゴムパッキンは異常の有無にかかわらず、2年ごとに交換することをお勧めします（有償）。ゴムパッキンの交換については、お客様自身による交換不可のためご購入元にご連絡ください。

●水以外が付着した場合

万が一、水以外（海水／洗剤／砂／泥など）が付着してしまった場合、直ちに水で洗い流してください。

- ・やや弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温の水道水で洗えます。
- ・洗うときはスロットキャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。

●水で濡れたあとは

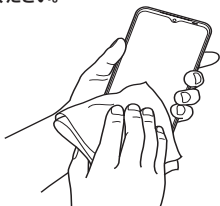
- ・水で濡れたあとは水抜きをし、乾いた清潔な布で本端末の水滴を拭き取ってください。
- ※ USB Type-C 接続端子がショートするおそれがありますので水滴が付着したまま放置しないでください。
- ※ イヤホンマイク端子や USB Type-C 接続端子に水滴が付着したまま使用しないでください。
- ※ 寒冷地では本端末に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したまま使用すると故障の原因になります。水滴が付着したまま放置しないでください。
- ・本端末に水滴が付着したまま放置しないでください。イヤホンマイク端子、USB Type-C 接続端子、キー部分は水分が入り込む構造になっていますが、入り込んだ水分は本端末を振るなどして払い落としてください（この場合、周囲に注意し、本端末を振り落とさないよう十分ご注意ください）。残った水分は乾いた清潔な布で速やかに拭き取ってください。
- ・本端末に水や雪がついた場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。拭き取れなかった水や隙間にたまった水で衣服やかばんなどを濡らす場合がありますのでご注意ください。
- ・イヤホンマイク端子や USB Type-C 接続端子は、十分に乾燥したことを確認のうえで使用してください。水滴が残ったままの状態で使用すると、故障の原因となります。

●水抜きについて

本端末を水に濡らすと、拭き取れなかった水が後から漏れてくることがあります。

以下の手順で水抜きを行ってください。

- ①本端末をしっかりと持ち、前面、背面を乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。

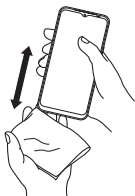


- ②本端末をしっかりと持ち、20 回程度水滴が飛ばなくなるまで振ってください。受話口とフラッシュ／ライトの位置を入れ替えて同じように振ってください。

・ 本端末を振り落とさないように、しっかり握ってください。



- ③イヤホンマイク端子、USB Type-C 接続端子、送話口／マイク、受話口、スピーカー、セカンドマイク、キーなどの隙間に溜まった水は、乾いた清潔な布などに本端末を 10 回程度振るように押し当てて確実に拭き取ってください。



- ④本端末から出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取り、自然乾燥させてください。

- ・ 水を拭き取った後に本体内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
- ・ 隙間に溜まった水を綿棒などで直接拭き取らないでください。

充電に関する注意事項

充電時、および充電後には、次の点を確認してください。

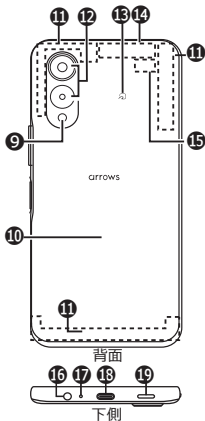
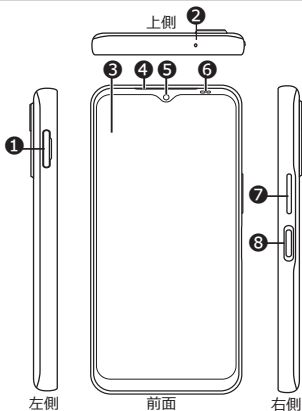
- 濡れたまま本端末を充電しないでください。水に濡れたあとに充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで水を拭き取ってください。
- USB Type-C 接続端子に水滴や異物が入っていないか確認のうえ、ご使用ください。
- 本端末が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- 濡れた手で充電用機器に触れないでください。感電の原因となります。
- 充電用機器は、水のかからない状態で使用してください。火災・感電の原因となります。
- 充電用機器は、水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

その他の注意事項

- 温泉や指定以外の石鹸、入浴剤の入った水などには絶対に浸けないでください。また、水中で使用したり、水中に長時間沈めたりしないでください。故障の原因となります。
- 手が濡れているときや本端末に水滴がついているときには、スロットキャップの開閉はしないでください。
- 耐熱性について
熱湯、サウナ、熱風（ドライヤーなど）などは使用しないでください。耐熱設計ではありません。
- 衝撃について
落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。また、イヤホンマイク端子、USB Type-C 接続端子、送話口／マイク、受話口、スピーカー、セカンドマイク、スロットキャップなどを綿棒や尖ったものでつつかないでください。本体が破損・変形するおそれがあり、防水／防塵性能が損なわれることがあります。
- 防水性能について
規定以上の強い水流（6 リットル／分以上の水流：例えば、蛇口やシャワーから肌に当てて痛みを感じるほどの強さの水流）を直接当てないでください。本端末は IPX5 相当の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。
- 本端末は水に浮きません。
- 周囲温度 5℃～35℃、湿度 45%～85%の範囲で使用してください。範囲を超える極端に暑い場所や寒い場所で使用すると、防水／防塵性能が維持できない場合があります。
- スロットキャップに劣化・破損があるときは、防水／防塵性能を維持できません。
- スロットキャップが開いている状態で水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、保証書に記載の「ハードウェアの故障・修理のご相談窓口」までご連絡ください。
- イヤホンマイク端子、送話口／マイク、スピーカー、セカンドマイクに水滴を残さないでください。通話不良となるおそれがあります。

■各部名称

本体



① スロットキャップ※ 1

② セカンドマイク※ 2

通話時に騒音を抑えるために使用します。また、ハンズフリー通話中は送話口として使用します。

③ ディスプレイ（タッチパネル）

④ 受話口※ 2

⑤ インカメラ

⑥ 近接センサー／照度センサー※ 3

通話中に顔の接近を検知してタッチパネルの誤動作を防止したり、画面の明るさの自動制御に使用したりします。

⑦ 音量キー

各種音量の調節やカメラの撮影などに使用します。

⑧ 電源キー／指紋センサー※ 4

電源を入れる／切るときや、画面を点灯／消灯するとき、指紋認証を利用するときに使用します。電源キーと音量キーの上を同時に押すとメニューが表示され、電源を切る、再起動、緊急通報、防犯ツール（緊急時ブザー／イミテーションコール）などの操作ができます。

電源キーを長押ししてメニューが表示されるように設定するには、ホーム画面で  → [システム] → [動作] → [電源ボタンを長押し] → [電源ボタンメニュー] を選択します。

⑨ フラッシュ／ライト

⑩ 外装ケース（背面）

⑪ 5G / 4G アンテナ部※ 5

⑫ アウトカメラ

⑬ マーク

⑭ 5G / 4G / GPS / Wi-Fi / Bluetooth アンテナ部※ 5

⑮ WLAN アンテナ

⑯ イヤホンマイク端子

⑰ 送話口／マイク※ 2

⑱ USB Type-C 接続端子（防水）

充電時などに使用します。USB Power Delivery に対応しています。

⑲ スピーカー

※ 1 取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。また、水や粉塵の侵入を防ぐために、しっかりと閉じてください。

※ 2 保護シートやシールなどを貼り付けたり、指などでふさいだりしないでください。

※ 3 センサー部分に保護シートやシールなどを貼り付けたり、指などでふさいだりすると誤動作したり正しく検知されない場合があります。

※ 4 センサー部分にシールなどを貼り付けしないでください。

※ 5 本体に内蔵されています。手で覆うと通信品質に影響を及ぼす場合があります。

■ nanoSIM カードについて

nanoSIM カードとは、電話番号などのお客様情報が記録されている IC カードです。

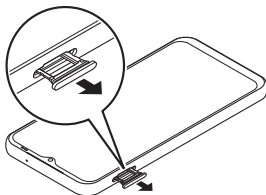
nanoSIM カードが本端末に取り付けられていない、または eSIM(→ P.24) が設定されていないと電話の発着信や SMS の送受信などの機能を利用することができません。

nanoSIM カードの取り付け／取り外し

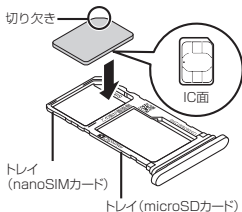
- 取り付け／取り外しは、本端末の電源を切ってから行ってください。

■ 取り付けかた

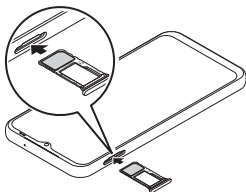
- ① 本端末のディスプレイ側を上に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開ける→ P.17
- ② スロットキャップをまっすぐ水平に引き出す
 - スロットキャップは本端末から外れる構造になっています。



- ③ nanoSIM カードの IC 面を下にして切り欠きを端末側に向けた状態で、スロットキャップのトレイ (nanoSIM カード) にはめ込む
 - 切り欠きの方向と、はめ込むトレイにご注意ください。
 - スロットキャップのトレイから nanoSIM カードが浮かないようにはめ込んでください。



- ④ 本端末のディスプレイ側が上に向いていることを確認して、スロットキャップをまっすぐ水平に差し込む



- ⑤ 本端末のスロットキャップをしっかりと押して閉じる→ P.17

■ 取り外しかた

- ① 本端末のディスプレイ側を上に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開ける→ P.17
- ② スロットキャップをまっすぐ水平に引き出す→ P.23
- ③ nanoSIM カードをスロットキャップのトレイから取り外す
- ④ 本端末のディスプレイ側が上に向いていることを確認して、スロットキャップをまっすぐ水平に差し込む→ P.24
- ⑤ スロットキャップをしっかりと押して閉じる→ P.17

お知らせ

- nanoSIM カードを取り扱うときは、IC が汚れたり、傷ついたりしないようにご注意ください。また、nanoSIM カードを無理に取り付けたり取り外そうとすると、nanoSIM カードが壊れることがありますのでご注意ください。

■ eSIM について

本端末には、電話番号などのお客様情報を登録する eSIM が内蔵されています。端末に SIM カードを差し替えることなく、ご契約と設定のみで回線をご利用いただくことができます。

eSIM をダウンロードする

1. ホーム画面で  → [ネットワークとインターネット]
2. - 物理 SIM が挿入されている場合
[SIM] → [SIM の追加] → [eSIM を設定]
- 物理 SIM が挿入されていない場合 (Wi-Fi 接続時)
[SIM] → [eSIM を設定]
3. 画面の指示に従って設定

■ microSD カードについて

本端末は、2GBまでのmicroSDカード、32GBまでのmicroSDHCカード、1TBまでのmicroSDXCカードに対応しています。

市販されているすべての microSD カードの動作を保証するものではありません。対応の microSD カードは各 microSD カードメーカーへお問い合わせください。

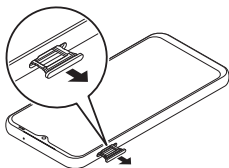
microSD カードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。

microSD カードの取り付け／取り外し

- スロットキャップに nanoSIM カードを取り付けた状態で、microSD カードの取り付け／取り外しをするときは、電源を切ってから行ってください。
- スロットキャップに nanoSIM カードを取り付けていない状態で、microSD カードの取り外しをするときは、microSD カードのマウントを解除するか、電源を切ってから行ってください。

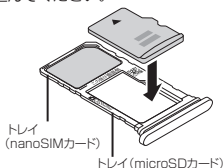
■ 取り付けかた

- ① 本端末のディスプレイ側を上に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開ける→ P.17
- ② スロットキャップをまっすぐ水平に引き出す

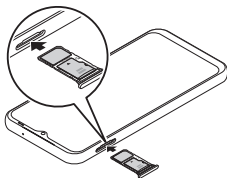


- ③ microSD カードの金属端子面を下にして端末側に向けた状態で、スロットキャップのトレイ（microSD カード）にはめ込む

- microSD カードの向きにご注意ください。
- スロットキャップのトレイから microSD カードが浮かないようにはめ込んでください。



- ④本端末のディスプレイ側が上を向いていることを確認して、スロットキャップをまっすぐ水平に差し込む



- ⑤スロットキャップをしっかりと押して閉じる→ P.17

■取り外しかた

- ①本端末のディスプレイ側を上に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開ける→ P.17
- ②スロットキャップをまっすぐ水平に引き出す→ P.25
- ③ microSD カードをスロットキャップのトレイから取り外す
- ④本端末のディスプレイ側が上に向いていることを確認して、スロットキャップをまっすぐ水平に差し込む→ P.26
- ⑤ スロットキャップをしっかりと押して閉じる→ P.17

■充電

- アプリを使いながら充電すると、充電が完了するまでに時間がかかったり、電池残量が減り充電が完了しない場合があります。充電を完了したい場合は、アプリを終了してから充電することをお勧めします。
- 充電中は本端末や AC アダプタが温かくなることがありますが、故障ではありません。本端末が温くなったとき、安全のため一時的に充電を停止することがあります。本端末が極端に熱くなる場合は、直ちに使用を中止してください。
- 内蔵電池または端末の温度が充電可能な範囲外になった場合は充電エラーになります。温度が下がってから再度充電を行ってください。
- 長時間充電が完了しない場合は充電エラーになります。充電器から取り外して、充電し直してください。
- 内蔵電池の電圧に異常があると充電エラーになります。充電器から取り外して、正しい方法でもう一度充電を行ってください。以上の操作を行っても正常に充電できない場合は、一度電源を切ってから、保証書に記載の「ハードウェアの故障・修理のご相談窓口」またはご購入元にご連絡ください。
- 電池切れの状態で充電を開始した場合、電源を入れてもすぐに起動しないことがあります。その場合は、本端末の電源を切ったまま充電し、しばらくしてから電源を入れてください。

AC アダプタを使って充電

- ① AC アダプタの電源プラグをコンセントに差し込む
- ② AC アダプタの USB Type-C プラグを、USB Type-C 接続端子に水平に差し込む
- ③ 充電が終わったら、AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜く
- ④ 本端末から AC アダプタの USB Type-C プラグを水平に抜く

パソコンを使って充電

USB Type-C ケーブルを使って、本端末をパソコンから充電することができます。

■電源を入れる／切る

電源を入れる

1. 電源キーを押し続ける (2 秒以上)

お知らせ

- ロック画面が表示された場合は、 を上にスワイプしてロックを解除します。
- AC アダプタを接続して電源キーを押しても画面が表示されない場合は、電池残量が 0%になっている可能性があります。5 分以上充電してから、電源キーを押してください。

電源を切る／再起動する

1. 電源キーと音量キーの上部を同時に押す
 - ・ 電源ボタンメニュー画面が表示されます。
2. [電源を切る] / [再起動]
3. [OK]

■保証とアフターサービス

サポート情報の公開について

- 下記のホームページでサポート情報一覧を公開しています。
<https://www.fcnt.com/support/>

修理について

■ 修理を申し込む前の準備

- 故障かどうかをもう一度ご確認ください。詳しくは、「製品ガイド」の「トラブルシューティング」をご覧ください。
(製品ガイド→ <https://www.fcnt.com/support/manual/>)
- お申し込み前に必ずサポート情報一覧から「FCNT スマートデバイス修理規定」を確認のうえ、同意をお願いします。
- 保証期間内の場合は本書巻末の保証書をお手元にご用意ください。
- 保証期間は、お買上げ日（保証開始日）から1年間です。
- 保証期間内は無料で修理させていただきます。ただし、保証期間内でも有料となる場合があります。詳しくは、本書巻末の「無料修理規定」を確認してください。
- お申し込み時に操作いただく場合があるため、故障品をお手元にご用意ください。
- 本端末のデータのバックアップをしてください。修理前の診断作業および修理過程において、本端末の初期化によりデータ消去を行います。弊社ではいかなる作業においても、お客様のデータの保証はいたしかねるため、大切なデータは必ずお客様ご自身でバックアップしてください。

■ 修理の申し込み

- 本端末の修理のお申し込み、および本書または製品ガイドに従って操作しても解決できないトラブルのご相談は、保証書に記載の「ハードウェアの故障・修理のご相談窓口」までお問い合わせください。
- 本書巻末の保証書には、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。本端末のデータのバックアップをしてください。修理前の診断作業および修理過程において、本端末の初期化によりデータ消去を行います。弊社ではいかなる作業においても、お客様のデータの保証はいたしかねるため、大切なデータは必ずお客様ご自身でバックアップしてください。

保証書について

- 修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- 保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- 保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- 修理後は、本端末の内容が修理前とは異なり、ご購入時の状態でご返送します。大切なデータは、バックアップをとり、保管しておいてください。
- 本端末は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

■廃棄・リサイクル

本製品を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

arrows We2 M07
クイックスタートガイド（取扱説明書）
RA92999-0010
発行日：2024 年 8 月
発行責任：FCNT 合同会社
〒242-0007 神奈川県大和市中央林間 7-10-1

- 本書に掲載している画面およびイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。
- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

本書はリサイクルに配慮して印刷されています。
不要になった際は、回収・リサイクルにお出してください。



危険です、
歩きスマホ。



キケン！
水ぬれ充電



モバイルリワイプネットワーク
携帯電話からデータ移行に便利です。



あぶない！
電池への衝撃



無料修理規定

1. 保証期間中にクイックスタートガイド（取扱説明書）または製品ガイドの注意書きに従った正常な使用状態で本製品のハードウェア部分が故障した場合、本規定に従い無料で修理を行います。修理をご依頼される場合は必ず本保証書をご添付ください。なお、本保証書は再発行いたしません。
2. 本製品の修理を希望される場合は、修理受付窓口までご連絡ください。修理受付窓口にて故障の現象やご使用状況等を伺いながら故障箇所の特定を行います。なお、当社の判断により、修理ではなく、故障品と機能、性能が同等な製品との交換対応となる場合があります。当社指定業者がお客様ご指定の場所から故障した本製品を引き取り、修理完了後ご指定場所までお届けします。
3. 液晶パネルにおいて、画面の一部に点灯しないドットや常時点灯するドットが存在する場合がありますが、液晶パネルの特性に起因する現象であり、修理の対象とはなりません。
4. 保証期間中でも、次のような場合には有料修理となります。
 - (1) 本保証書のご提示がない場合
 - (2) 本保証書に必要な事項の記入がない場合、または字句を書き替えられた場合、その他事実と異なる記載がされていた場合
 - (3) ご使用上の誤り（水などの液体こぼれ、落下、水没等）、または改造、誤接続や誤挿入による故障・損傷の場合
 - (4) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）、異常電圧による故障・損傷の場合
 - (5) 当社指定の有寿命部品、消耗品（バッテリー等）または定期交換部品の自然消耗、摩耗、劣化等により部品の交換が必要となった場合
 - (6) 接続している他の機器、非純正品、不適当な消耗品またはメディアのご使用に起因して本製品に生じた故障・損傷の場合
 - (7) お買い上げ後の輸送や移動または落下等、お客様における不適当なお取り扱いにより生じた故障・損傷の場合
 - (8) 本製品のハードウェア部分に起因しない不具合（例：本製品にプリインストールされたソフトウェア製品に起因する不具合、ウイルス感染による不具合等）の場合
 - (9) お客様のご使用環境や維持・管理方法に起因して生じた故障・損傷の場合（例：埃、錆、カビ、虫の侵入および糞尿による故障等）
5. 修理の際に使用する補修用性能部品は、故障部品と機能、性能が同等な部品（再利用品を含む）とします。また、修理のために本製品から取り外した故障部品につきましては、再生、再利用に努めておりますのでお客様には返却いたしません。
6. 本製品の記憶装置（メモリ等）に記憶されたデータ、プログラムならびに設定内容の消失、破損、変更等につきましては、当社は一切責任を負いません。お客様は、修理をご依頼される前に、お客様の責任においてバックアップをとっていただくものとします。
7. 修理をご依頼される場合には、本保証書の対象とならない部品・添付品等を事前にお客様の方で本製品からお取り外しください。当社では、これらの管理につき一切責任を負いません。
8. 当社は、修理期間中の代替機の貸し出しは行わないものとします。なお、修理期間中の対象機器の使用不能による補償等は、本規定で定める責任を除き当社では一切責任を負わないものとします。
9. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

保証書



'24.08 (1 版)
RA92999-0010

品名 arrows We2 M07

お買い上げ日の記入がない場合、保証期間内で
あっても有料修理となります。

お買い上げ日	保証期間
	お買い上げ日より 1 年
IMEI 貼り付け欄	
本体の背面に貼り付けられている IMEI バーコードのシールを ここに貼り付けてください。	

FCNT 合同会社

ハードウェアの故障・修理のご相談窓口

- ◆ 個人のお客様向け 問い合わせ窓口
FCNT サポートセンター
フリーダイヤル 0120-466-966
受付時間 9:00 ~ 17:00
(土日祝日、当社指定の休業日を除く)
※ 一部 IP 電話からは接続できない場合があります。
- ◆ 法人のお客様向け 専用窓口
FCNT 法人サポート窓口
フリーダイヤル 0120-773-884
受付時間 9:00 ~ 17:00
(土日祝日、当社指定の休業日を除く)
※ 一部 IP 電話からは接続できない場合があります。

- 本保証書は、保証期間中、「無料修理規定」に定める範囲で本製品を無料で修理することをお約束するものです。
- 本保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間終了後の修理等、アフターサービスについてご不明な点は、本保証書記載の修理受付窓口へお問い合わせください。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。